



発行所  
岐阜農林高等学校  
同窓会事務局  
TEL <058> 324-1145  
http://www.ginou-douso.org/

### スーパードプロフェッショナル・ハイスクール



岐阜県立岐阜農林高等学校  
校長 谷 基

同窓生の皆様におかれましては、日頃より本校教育活動にご理解、ご支援を賜り、深く感謝を申し上げます。また本年度は、一年先送りとなっておりました創立百二十周年記念事業を計画しております。重ねてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本校は、平成30年度から令和2年度までの3年間、文部科学省より「スーパードプロフェッショナル・ハイスクール」の指定を受けておりました。この指定は、大学・研究機関・企業等との連携強化を図り、社会の変化や産業の動向に対応した高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成を図ることにあります。本校では、「地域の食・農・環境の持続的な発展に貢献する人材の育成」をテーマに掲げ、地域農業を担う人材、地方創生をリードできる人材の育成に取り組んでまいりました。中でも、次の5つの力を身に付けることに重点を置き、「課題研究」に取り組みました。「もの」を創造できる力、地域の実態に応じた課題発見や課題解決ができる力、安全で安心な価値の高い食品ブランドづくりができる力

これらの力が身に付いたかどうか客観的に捉えてもらうため、生徒には自己評価してもらったり、ポートフォリオを作成してもらったりしました。このことが、探究活動のモチベーション向上に大きな影響を与えたと考えています。真の力を身に付けた生徒の進路意識は変容し、高等学校での学びをさらに大学で継続したいと考え、関連する研究ができる国立大学への進学者が倍増しました。入る大学ではなく、「乳牛の体質改善について学びたいから帯広畜産大学へ」「水稻栽培と生物多様性の関係について学びたいから新潟大学へ」何が学べる大学かで進路を選択しています。

同窓生必読の  
親しい便り。  
農林の指針  
一人でも多く  
読みましよう。  
(希望者は事務局まで)  
購読料 年3回発行(郵税共)  
年1,000円  
印刷所  
岐阜文芸社

金幣社  
大井神社  
宮司 園部 隆雄 (昭和27年土卒)  
〒50110431  
岐阜県本巣郡北方町北方216  
電話 (058) 32310630

土木舗装一式請負  
郡上舗道株式会社  
代表取締役 勇 高橋 (昭和30年農卒)  
本社 岐阜県郡上市大和町剣37の2  
電話 <0575>88-3163  
電話 <0575>88-3330  
郵便番号 501-4612  
北方営業所 岐阜県本巣市三橋712-1  
電話 <058>324-1818  
電話 <058>324-7733  
美濃加茂営業所 岐阜県美濃加茂市太田町字境松  
電話 <0574>25-8486

総合建設業  
株式会社 松野組  
代表取締役社長 松野 守男  
本 社 〒50100223  
岐阜県瑞穂市穂積1330番地  
TEL(058)32713200(代)  
FAX(058)32715700  
〒50018082  
岐阜市矢島町1丁目42番地  
TEL(058)2661386  
山県営業所 〒5012112  
山県市大字西深瀬字蔵前1335番地の1  
TEL(058)2224220

県下唯一のメーカー  
東海ポリエチレン工業所  
岐阜県羽島郡岐南町野中  
☎<058>246-1313  
名古屋営業所  
名古屋西区前の川町四丁目  
☎<052>521-9296  
社長 大野 實

THE Union  
建設コンサルタント  
株式会社ユニオン  
取締役 会長 村橋 元 (昭和37年土卒)  
〒501-0106  
岐阜市西河渡2丁目57  
電話 <058>253-3111  
支店・営業所  
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣  
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川  
福井

Central Rose Nursery  
〒50104  
岐阜県本巣市七五三 一の坪7724  
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277  
代表取締役 大西 隆 (昭和45年農卒) 松 (平成7年土卒)



また、地域に貢献しようと公務員を志望する生徒も増え、岐阜県農業土木職や林業職など、合格者は5割増となりました。地域の企業への就職も、目的意識をもって進路先を決めています。

「スプーン・プロフェッショナル・ハイスクール」の取組は、生徒の意識を変容させ、行動を起こす推進力となり、進路実現に結びつけることができました。「地域に有為な人材は地域で育てる」を合言葉に、今後も教職員一同、全力で取り組んでまいります。

本校職員の異動

退職者

吉田 勇人 (教頭)

中井 由貴 (理科)

見尾谷健一 (芸術)

相崎咲英子 (芸術)

堀 紀江 (英語)

本校 再任用

山川 博枝 (農業)

高木 剛 (事務部長)

転出者

桐山 明宏 (教頭)

大垣工業高校 副校長

三輪 孝司 (農業)

郡上高校 教頭

水谷 昭雄 (国語)

大垣校高校

西野 勇仁 (国語)

長良高校

井ノ浦華美 (農業)

西濃高等特別支援学校

椿井真理恵 (農業)

飛騨高山高校

吉倉 英明 (農業)

大垣養老高校

杉浦 諠美 (地歴公民)

関高校

嶋田 颯 (農業)

加茂農林高校

松田 龍弥 (事務) 岐阜県 健康福祉部

医療福祉連携推進課

転入者

水野 泰孝 (教頭)

飛騨高山高校

村上 宏俊 (教頭)

羽島北高校

小澤 天平 (国語)

関有知高校

長澤 誠 (地歴公民)

専従休職より復帰

長屋 隆信 (理科)

本巣松陽高校 再任用

松原 直也 (芸術)

修学休業より復帰

谷口 輝己 (芸術)

現代陶芸美術館 再任用

村井 真 (農業)

加茂農林高校

大山 卓英 (農業)

加茂農林高校

井ノ浦慎司 (農業)

加茂農林高校

後藤 愛結 (農業)

恵那農業高校

坂井 葵衣 (農業)

恵那農業高校

中山恵美子 (事務)

岐阜工業高校

神谷 季歩 (事務)

郡上高校

箕浦 琢也 (事務) 新規採用

辻本 泰成 (事務) 新規採用

河出 空 (事務) 新規採用

吉田 勇人

ご勇退職員の挨拶

皆様への感謝を込めて



岐阜農林高等学校では、流通科学科、園芸科学科職員として7年間、農場長として4年間、教頭として3年間、計14年間もお世話になりました。今年60歳になって定年退職いたしました。今年60歳ですが、これまでの人生の約四分の一、また、三十七年間の教員生活の三分の一以上を本校で過ごさせていただいたことになりました。この間を振り返りますと様々なことが思い返されますが、生徒とともに北方の街中をリヤカーで引き売りをしたことや生徒とともに毎朝汗だくになって野菜の収穫をしたことなどが、当時は大変でしたが、今になってみるととてもよい思い出になっています。

実は、小生の亡父も本校の昭和二十四年度卒業生です。校舎は時代の流れに沿って改築され、父の在校当時のものは一つもありませんが、校内のそこかしこに繁る古い樹木を目にしますと、父が青春時代を過ごした当時が偲ばれる時があります。また、本校の正面玄関の築山を背にして右斜め前方を見ますと、芝生の中に立派な門柱が一基あります。本校が昭和七年に岐阜市加納から現在地に移転してきた頃に造られたものでしょうか。きっと、父の在校当時は左右一対の門柱であったはずで、当時の正門は正面玄関前の築山の延長線上にあったと思われまふ。この門柱は、本校の歴史と伝統を物語る貴重な遺物であり、皆様も機会があればご覧いただきたいと存じます。

さて、これまでの長い教員生活で、小生が常に思い続けてきたことが一つあります。それは、人間誰もが得意な面もあり不得意な面もあり、そしてその人ならではの持ち味があるということです。このことは、生徒も教師も同じであると存じます。常に謙虚に

我が身を見つめ直しながら、周囲の人の持ち味と心の痛みがわかる人間になりたいと念じてきました。そのような毎日の中で、生徒諸君や周囲の先生方、また同窓会の皆様から教えられたり助けていただいたりしたことが多々あり、皆様のお陰でこうして勤めを終えることができたのだと、心より感謝申し上げます。

同窓会の皆様には、長年にわたり大変お世話になり、本当にありがとうございます。心よりお礼申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸、そして本校のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

ご転出職員の挨拶

岐農10年の思い出

三輪 孝司



平成23年度から令和2年度までの10年間、岐阜農林

高校に勤めさせていただきました。いま思えば、生徒や先生方、植物や木々、動物たちの多くの顔が浮かんできます。1年目、動物科学科（A科）

の所属となり、1A担任（同じく転勤する嶋田先生は生徒でした）でスタート。その年の全国大会で3A生徒が農ク岐農農林は他の農業高校が目標とする高校と実感しました。翌年もA科から2年連続で農鑑最優秀賞でした。また、1年目から学科の国公立大学の進学担当となり、毎日生徒と小論文や面接指導に明け暮れました。個々の生徒の頑張りは凄く、夜、農場駐車場に保護者が迎えて待っていた中での補習。担当した生徒から、8年間で40名が国公立大学に進学しました。3年目からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業に携わり、帯広畜産大学研修を毎年実施の軌道に乗せたことが記憶に残ります。以降、大学の研究を現地で直に触れ、畜産や動物の専門性を深めるため、毎年畜産に進学する姿を見られることは嬉しい限りです。また、同年3年目に第1回SSHフイリピン研修の引率を谷校長先生と共に務め、海外の先端科学技術を生徒が体験できたこと、強く心に残っています。正担任を外れ、5

8年目はA科の学科主任を務めました。希望して入学する生徒達に、魅力ある専門教育の実現と希望に合った進路実現のため、授業実践はもちろん、課題研究の充実、外部講師を始め校外での専門研修の実施に取り組みしました。先生方と会議で議論したことも楽しいひと時です。「農林生で良かった。」と言いつつ、母校に顔を出してくれる卒業生に出会うことは教師冥利に尽きます。そんな卒業生が多かったです。8年目のスタートは、諸般の事情で、学科主任兼農場長代理でした。この時に、7学科すべてに意識を持たせ、施設設備や農場会計など広く学ぶことができました。学科、農場、学校として、それぞれ見方を変えると良いと思ったことが、実は課題となることも実感しました。最後の2年間は教務主任として、農業科だけでなく、普通科の先生方の意見や考えも受けながら、学校運営に参画してきましたこと、またエアコン、電子黒板、タブレット、本館棟の大規模改修工事、そして新学習指導要領に向けた教育課程の計画立案など。特にコロナ

禍における学校行事や入試等の変更、オンライン授業の実施など、今までのことが当たり前でない激動の年でした。最後に、岐阜農林高校は120年余の歴史と共に、同窓生の諸先輩方が築かれた伝統と重みのある学校であることを、10年間ひしひしと感じてきました。瑞穂の寄稿にあたり、岐阜農林高校同窓会の益々のご発展を願い、お礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございます。

嶋田 颯



皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私は、令和元年度9月から約一年半、母校である岐阜農林高校で常勤講師として勤務させていただきました。動物科学科の加工部門で半年、酪農部門で1年間お世話になりました。生徒という立場から先生という立場になり、授業や実習で農業にいかに関心を抱いてもらおうかということ

深く考えました。そしてどうしたら学びに対して意欲を持ってもらえるか、多くの先輩方からご教授いただき、生徒とかわっていくうちに自分自身も成長できたのではないかと思います。

また、昨年度はコロナにより学校が休校になりました。長期休校期間中の農場管理は職員のみで行いました。このとき思ったのは、学校という場所は生徒がいなくては意味がないということです。当たり前のように毎日顔を合わせることができていたことは、当たり前ではありませんでした。生徒が登校しなくなると、改めて学校における生徒の存在の大きさを感じるようになりました。その後は授業がリモートで行われ、分散登校など、イレギュラーな始まり方でした。現在も、学校にいる間は必ずマスクの着用をしなければならぬ状況です。新一年生は最初、マスク姿しか見ることができませんでした。農業高校において実習の授業では、初めて経験することや、自分たちで考えて答えを導き出すことがあります。このときに生徒が見せる様々な表情

を、はつきりと見ることができなかつたのも少し寂しく感じました。

現在は、岐阜県立加茂農林高等学校で勤務しております。岐阜農林で経験したことを糧にして、新たな生徒と共に精一杯頑張ります。

最後になりますが、岐阜農林高校のさらなるご発展と皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。また岐阜農林で勤務できることを楽しみにしています。

活躍する同窓生

「天狗堂食パン」に

魅せられて

長屋 智彦さん  
(平成12年 生物工学科卒)



私は今、岐阜農林高校の在る北方町で「パンの家 Nagaya」というベーカリーを

経営しております。「天狗堂食パン」という、製法にこだわった、しつとりと風味豊かな食パンが店の一番人気で北方町及び周辺地域の皆様に毎日、

利用していただいています。私は生物工学科を卒業して、大阪に在る調理師専門学校へ進学し、一年間料理を学び岐阜のフランス料理店へ就職し、7年間働きました。

その後、名古屋市のベーカリーで8年間働いて、ここ北方町でパンの家 Nagaya を開店しました。今年で6年目を迎えます。

パンと農業はとても関係があつて、先ずおいしいパンを焼くためにはよい材料が必要です。一番大切なのは小麦粉です。良い小麦を作るためには良い土壌、そしてパンに合った品種の小麦を育てるといふ事が大切になってきます。岐阜県ではあまり盛んではありませんが、北海道や関東、九州では、パンを作るための小麦の品種改良が進んでいて、欧米に負けないくらいの香り豊かで上質なパン用の小麦粉が生産されています。

又、パンはイースト菌などのパン酵母がパンを作る上で必要になってきます。私達パン職人はいかに、このパン酵母を上手く使いこなせるかが腕の見せ所です。温度管理を徹底して、酵母が活動しやす

い環境を与えたり、逆に20時間以上低温発酵させるパンは粉の旨味を最大限に生かすため、酵母の活動をわざとゆっくりにして発酵をコントロールしたりしています。

イースト菌以外にも、自然にあるものからパン酵母を育ててパンを作ります。一般的にはレーズンやイチゴ、リンゴ、じゃがいもなど、身近な果物や野菜から酵母を育てたり、麹菌や白神山地の腐葉土から酵母を育て、パンに使用したりしています。自然から育てた酵母はデリケートで管理が難しいのですが、パンにするととても風味豊かで深い味わいが楽しめます。

前に出たイースト菌も元は自然にある酵母を使いやすく加工したものになります。このようにパン一つとっても、農業との関わりは深く、土壌造りや品種改良、微生物を応用した作業などまさに、私が在学中に学習した生物学(バイオテクノロジー)の分野と深く関わった仕事だと、飲食業に携わる身になって感じる事ができました。

そしてパンは農業における様々な分野を繋げる役割も担っ

ていると思います。小麦粉や米粉、牛乳、生クリーム、バター、卵など、パン作りの土台となる材料。野菜や果物、チーズやハム、ソーセージなどパンに彩りを添えるもの。各分野で生産者や加工業者の方々が一生懸命作ったものを最大限に活かすのが私達パン職人だと思えます。



揖斐川支部活動報告

(その36)

期待していたコロナ感染は依然として収束せず、第4波プラス変異株が岐阜県にも襲

いかりつつあります。令和2年に予定していた支部活動は、すべて中止となつてしまいました。4つの同好会のうち、ゴルフ同好会はゴルフ場の感染予防対策や会員の感染予防で、予定どおり開催できましたが、野菜同好会は資料を同好会員に配布し個人研修としたため、会員どうしが会うことはありませんでした。

令和3年は何とか！と、期待しておりますが、4月の状況ではほとんど期待することができなくなりました。

揖斐川支部では、昨年は会費の徴収を取りやめ、繰り越し金で何とかやり繰りしましたが、今年はどうするべきか頭の痛いところです。

本部同窓会では今年10月2日(土)に岐阜農林高等学校創立百二十周年記念式典を予定されておりますが盛大に開催できることを期待しております。

未だ、活動が全く出来ず報告することが出来ませんのでお許し下さい。

(記事 支部幹事長

林 孝芳 林41)

在校生の活躍

# トレース技能検定2級日本一

## 岐阜農林高堀井さん



製図の正確さを競う二〇二〇年度のトレース技能検定二級部門で、岐阜農林高校（北方町）の環境科学科三年、堀井陽香さん（むけい ひろか）が、日本一に当てる文部科学大臣賞に輝いた。環境科学科からは、一三年に続いて二人目の快挙。堀井さんは「まさか取れると思っていなかった。びっくりです」と受賞を喜ぶ。

（藤矢大輝）

検定は中央工学校生涯学習 金の断面図など測量や土木に薄紙を載せ、定規やコンパスなどを使って正確に描き写す。二時間半の制限時間で横写の正確さと速さ、美しさを競う。

一四級があり、昨年十月に実施された二級検定では、全国の高校生や専門学校生、社会人三千二百三十三人が受験。合格者十三人の中から最高賞に選ばれた。

日本一に輝いた堀井さん  
北方町の岐阜農林高で

### 百二十周年記念事業

#### 寄付金の正式なご協力のお願いについて

120周年の節目に当たり、誠に心苦しくはございますが、皆様からの温かいご支援を仰ぎたいと存ずる次第でございます。

新型コロナウイルス感染症の影響が日常生活や経済活動に及ぶ中、種々ご負担が生じ

ているところに重ねてのお願いとなり大変恐縮ですが、未来を支え築く生徒のためにご厚志を賜りたく、ぜひご賛同くださいますようお願い申し上げます。

一口5千円、複数口でのご協力をいただければ幸いに存じます。一口未満のご寄付でもありがたくお受けいたします。

寄付金の期間は令和3年3

### 「技術生かした仕事に就きたい」



堀井さんは一年の時に二級を受験し、理事長賞を獲得した。今回は、苦手だった曲線や細かい文字を何度も練習して克服。インクのにじみや、定規を変えた時の切れ目が出ないよう工夫を凝らしたという。

指導した環境科学科教員の坪根浩一さんは「彼女は完璧主義。教員でも、あそびまで緻密には描けない」と評価する。堀井さんは「細かい手作業が得意なので、この技術を生かした仕事に就きたい」と話している。

中日新聞 R3.4.13付

この記事・写真等は、中日新聞の許諾を得て転載しています。

後日、個人や法人・企業の皆様へ書類を郵送させていただきます。

令和3年3月吉日

#### 寄付状況のご報告とお願いについて

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から本校教育の発展のために格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、本校120周年記念事業実行委員会へご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、令和3年1月に「寄付金の応募、納入方法」をHPに掲載しましたところ、多数の方から激励のお言葉をいただきました。また、個人や企業の方から問い合わせをいただくなど、本事業は力強く前進しようとしています。

しかしながら、目標総額が1,000万円と大きいため、多数の方々にご理解とご協力をいただきました。今回発行する同窓会報「瑞穂」に再度「120周年記念事業寄付金のご願い」を掲載させていただきます。

また、寄付の期間については令和4年3月末までとして

いますが、是非とも令和3年8月31日までに振込をよろしくお願いいたします。

すでに寄付をいただきました方につきましては、引き続き関係の皆様への声掛けや情報共有として同窓生諸氏に広くお伝えいただけますよう、ご協力の依頼を切にお願い申し上げます。

なお、記念事業等の詳細につきましては、決定次第、HPなどで随時お知らせいたします。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

令和3年4月吉日  
120周年記念事業  
実行委員会事務局

#### 創立百二十周年記念事業 寄付金のごお願い

皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は岐阜県立岐阜農林高等学校に対して深いご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本校は令和2年に創立120周年を迎えました。明治33年10月1日に岐阜県農学校として岐阜市加納に開

校し、明治40年には岐阜県立農林学校と改称、昭和7年に本巣郡北方町に移転して今日に至っております。社会情勢の変化にもなう数々の変遷はありましたが、昭和27年に現在の岐阜県立岐阜農林高等学校と改称し、今日の本校が確立されました。その間、岐阜県の農業と共に歩み、農業教育の先導的な役割を果たし、社会の要請に応える新しい農業人の育成、時代に即応した人間教育に努めてまいりました。同窓生諸氏の築かれた輝かしい伝統と校風は現在も脈々と受け継がれ、高く評価されています。卒業生は25,000余名にのぼり、社会の各分野で活躍する本校出身者は枚挙にいとまがありません。

この歴史ある本校が創立120周年を迎えるにあたり、歴史と伝統に敬意を顕し、皆さまとともに喜びを分かち合いたく存じます。つきましては、岐阜県立岐阜農林高等学校創立120周年記念事業実行委員会では、創立120周年を機会に、学習環境の整備、充実のため全面的に協力したいと考え、各種記念事業（記念講演会、記念グッズ制作、記念PR活動、記念研究活動等）を実施することとしました。

記念式典当日には、体育館ステージ幕一式を寄贈し、母校の発展に役立てていただきたいと考えております。皆さまにおかれましては、何卒ご趣旨にご賛同賜り、応分のご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

岐阜県立岐阜農林高等学校  
創立百二十周年記念事業  
実行委員会  
委員長（同窓会 会長） 大西 隆  
副委員長（育友会 会長） 伊藤 智美  
副委員長（学校長） 谷 基  
副委員長（同窓会副会長） 内藤 邦雄  
副委員長（同窓会副会長） 小林 由幸

一 記念式典  
日時：令和3年10月2日（土）  
午前中  
会場：岐阜農林高等学校

二 同窓会総会、記念講演会、120周年パーティー  
日時：令和3年10月2日（土）  
15:00～受付、  
15:30～同窓会総会、

世話人…「予定」  
平成10年3月卒業生  
（平成9年度卒業生）  
平成30年3月卒業生  
（平成29年度卒業生）  
平成11年3月卒業生  
（平成10年度卒業生）  
平成31年3月卒業生  
（平成30年度卒業生）

会場：ホテルグランヴェール 岐山

三 各種記念事業、  
学校環境整備  
各種記念事業として、記念講演会、記念グッズ制作、記念PR活動、記念研究活動等を実施いたします。また、体育館改修工事に伴い、体育館ステージ幕の新調も併せて実施いたします。

募金の方法  
(1) 振込の場合は、お近くの「JA」からお振込みください。  
一口 5千円  
一口以上、何口でも可  
できるだけ令和3年8月31日までに振込をお願いいたします。  
(2) 原則として、口座振込とします。  
(3) 送金手数料は必要です。振込手数料はご負担願います。  
(4) 振込先

金融機関名 ぎふ農業協同組合  
合北方支店  
金融機関番号・店舗番号 6129・070  
普通 口座番号 0066714  
口座名 岐阜県立120周年記念事業実行委員会  
委員長 大西 隆  
(5) 目標金額 1,000万円  
(6) 期間は令和3年3月30日～令和4年3月31日

お問い合わせ先  
岐阜県立岐阜農林高等学校  
同窓会事務局  
〒501-0431  
TEL058-324-1145  
FAX058-323-1650  
E-mail c27309@gifu-net.ed.jp

感染者急増!!による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の状況によって、120周年記念事業の進捗状況が変わってきます。特に、新型コロナウイルスの感染状況によっては、記念式典、同窓会総会、記念講演会、120周年記念パーティー「懇親会」の内容等が変更（延期・中止）する場合があります。今後は、同窓会及び120周年記念事業

ホームページをご覧ください。  
令和3年4月吉日  
同窓会及び120周年記念事業ホームページについて  
<http://ginou-douso.org/keiji2.html>

同窓会や120周年記念事業に関する詳細情報を随時紹介していきますので、こちらのホームページについてもご覧ください。

特別寄稿1  
加納の地で産声を上げ、120年

【前身校時代】  
明治11年11月、岐阜県令小崎利準は県治提要の中で、「農事を講究し、その改進を勧誘するは即、今特に至要の務めなり…」として、厚見郡今泉村（現在の岐阜市京町）に岐阜県農事講習場を設置、県第



昭和3年 水田牛馬耕風景

二課植物試験場に仮校舎をおいて、本県農業の振興を図るため、農業を学問として研究し、技術的な指導者の養成が始まった。明治13年4月に、農学校と改称し、第1回卒業生にはのちに昆虫翁と呼ばれることになる、名和靖の名前を見ることが出来る。



明治44年 家禽飼育風景

明治33年の第1回入学生は49名、年齢は15歳から26歳までと開きがあった。

【加納時代】

明治後期に入ると我が国の近代化に伴い、農業の技術革新と生産性の向上を図るための大規模経営、特に水田重視政策がとられると同時に、岐阜県農学校規則が制定され、明治33年10月1日に、加納尋常小学校の2階の一室において岐阜県農学校の開校式が行われた。

これがのちの岐阜農林高等

学校であり、現在も10月1日を「創立記念日」としている。京町時代の県農学校の校地面積は、約2町5反。近代化に伴う大規模農業経営技術の指導を進めるために、より広大な農場敷地を求め、現在の加納町に約4町歩の校地を確保し、加納尋常小学校を仮校舎において授業を開始するとともに、加納町字広江光國寺を仮寄宿舎とした。その後明治40年に林科を設置し、岐阜県立農林学校と改称した。

当時、県立の中等学校は中学が岐阜、大垣、御嵩、高山の4校と加納町にあった師範



大正10年 加納校舎農場全景



加納時代の正門

学校であり、中学としては県下で5番目となる本校は、農業の完成教育を担う学校としてこの地で産声を上げた。

【北方町への移転と現在の岐阜農林高校】

加納の校地の多くが借地であるうえ、だんだんと市街地が発展してくるに合わせ農場用地の拡張もままならず、さらに近代農業としての機械化、施設型農業の実現のためにさらに広い13町歩の校地がとれる現在の北方町への移転が決まり、昭和7年12月10日、住み慣れた加納校舎との離別式を行い、名残を惜しみながら北方へ移転した。

その後、昭和23年、学制改革により校名を現在の岐阜県立岐阜農林高等学校と改め、令和2年に創立120周年を迎えた。

これまで様々な歴史を乗り越えてきた岐阜農林高校は先達から引き継ぐ、「日本一の岐阜農林」を合言葉に、そして創立以来の校訓である「不撓不屈」のもとに岐阜県はもとより全国の産業教育を担う専門高校のフラッグシップ校として人材育成のみならず、高校農業教育界をリードしてき

た。

本校がこれまで培ってきた農業教育の実践を通して「豊かな心と自立して生きる力を身に付けた人材の育成」は、令和の時代になっても変わらず求められ続けられる使命である。

現代の高校生や若者が将来生きていかなければならない社会は、人工知能(AI)や高度な情報技術を駆使して技術革新が加速度的に進み、私たち人間の生活様式も誰もが予測できない変容を迎える。

そのような時代背景の中で本校は現在、文部科学省指定の「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業」、県教育委員会指定の「理数教育フラッグシップ・ハイスクール事業」に取り組むなかで、科学的、専門的な知識技術を高度に身に付けた専門的職業人の育成と、「清流の国ぎふ」のふるさと創生に向けた地域課題解決型の探究的な学習を常に実践している。

(本稿は、令和2年4月に中山道加納宿文化保存会・会誌第75号に掲載された前校長田中治氏の寄稿文を転載したものである。)

特別寄稿2

名和昆虫博物館を訪ねて  
〜名和靖さんの紹介〜

皆さんは、名和昆虫博物館を立ち上げた名和靖さんという方をご存じですか？昆虫博物館は私も小学校の時に訪れたことがあり知っていたのですが、120周年記念誌の編集に携わり、110周年記念誌を振り返る中で生物工学科の同僚で昆虫博士こと中島先生から「名和昆虫博物館を作られた名和靖さんが、岐阜農林高校110周年記念誌で紹介されている」ことを聞きま



名和靖氏

名和靖さんは岐阜農林高校110周年記念誌114ページに明治11年(1878年)に入学したと記されています。岐阜農林高校は明治33年(1900年)に創立とあるため、正確に言うと前身の岐阜県第二課植物試験場・農事講習場



左：名和靖氏（農学校教諭）

の本科生の一人だったようです。ホームページでの紹介と同窓会機関紙「瑞穂」の記事で紹介したいと館長に申し出たところ快く承諾していただきました。館長さんのお話の中で、靖さんが卒業後岐阜県の役人になるか、それとも学校に残り研究を続けるかと聞かれた時に、月給20円の役人ではなく10円の研究職を選んだ、との逸話もとても興味深いものでした。



Q モルフォチョウの♂はどちらかわかりますか？

A 左が♂です。羽に色素はありませんが、青色の光を反射して青く光る不思議な蝶です。

## 部活動報告

名和昆虫博物館では、名和靖さんが発見した「ギフチョウ」の生態について詳しく紹介されています。その他にも興味深い展示が沢山ありますので是非足を運んでください。  
(文責 山田 伸)

相撲部 山藤勇治  
全国高校相撲選抜大会  
準優勝！

相撲部  
【全国高校相撲選抜大会】  
個人総合の部  
山藤勇治 (2N)  
服部隼都 (1N) 出場

個人体重別100kg級

岡本隼翔 (1N) 出場

個人体重別80kg級

山藤勇治 (2N) 準優勝

硬式野球部

【春季岐阜県高等学校野球大会  
岐阜地区大会】

1 回戦 本校10・12 富田

敗者復活戦

1 回戦

本校7・3 各務原

2 回戦

本校9・8 各務原西

3 回戦

本校6・3 長良

(県大会出場決定)

【春季岐阜県高等学校野球大会】

1 回戦

本校0・10 多治見工業

水球部

【全日本ジュニア(U17)水球  
競技選手権大会(かしわざき  
潮風カップ)】

女子の部

岐阜選抜に選出され出場

3 A 伊藤 愛菜

2 D 瀬上菜月実

2 F 若原 梨桜

剣道部

【全国高等学校剣道選抜大会  
岐阜県予選会】

男子団体

1 回戦 本校・大垣日大

不戦勝

2 回戦 本校1・4 中京

柔道部

【岐阜県高校柔道新人大会  
兼全国高等学校柔道選手権  
大会県予選】

男子個人

2 H 清水 人志

66 kg級 ベスト16

2 E 大澤 歩夢

60 kg級 ベスト8

2 B 林 竣哉

73 kg級 出場

1 N 藤岡 拓海

73 kg級 出場

73 kg級 出場

植物プロジェクト部

【NFD全国高校生フラワー  
デザインコンテスト】

審査員特別賞 山成美穂賞

2 H 御宿 夏帆

作品タイトル「星に願いを」

奨励賞

3 H 榎 祐輝

作品タイトル「自然の息吹」

2 B 森 順菜

作品タイトル「秋の香り」

ノミネート賞

3 H 梅田 匠磨

作品タイトル「生命の息吹」

3 H 竹中 愛心

作品タイトル「花鳥風月」

2 H

作品タイトル「元気の源」

### 本校の実習製品紹介

「IOTトマト」

今回紹介するのは「IOTトマト 隔離土耕栽培」というラベルの付いた中玉・ミニトマトです。品種は、リコピン、ピタミンC、カロテン等が多く含まれている「ミニオン」、華ロイヤル」という品種で隔離土耕栽培を行っています。

このトマトは、IT企業である「株式会社サイエンスネット」という会社とコラボして栽培を行っています。特徴は、ハウスの中の様子をPCやスマートフォンで、離れた場所から確認することができることです。ハウスの南側にある太陽光パネルで一部の電力を供給しています。また換気扇などの装置は遠隔操作が出来る



(文責 酒井 治)

栽培は、土壌水分を調節しているのが、糖度は通常のトマトよりも高くなっています。また、土耕のトマト栽培と同様に、化学農薬ゼロ栽培を行っています。微生物資材や天然油脂を使って、病害虫の発生を抑える取組も継続して行っています。

本校は周年栽培を行っていないので、10月頃から翌年の6月まで生産・販売を行っています。これまで赤くて大玉のトマトが主流でしたが、色や大きさが異なるトマトを栽培しています。その中でも、今回紹介した青色のラベルが特徴の、通称「エオートトマト」を一度食べてみてください。

令和2年度卒業生 学科別進路状況 (令和3年3月31日)

進路先	学科	流通科学		園芸科学		動物科学		森林科学		環境科学		食品科学		生物工学		合計		総計														
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女															
自営	農業																															
	直接 (進学後)				2													2	2													
	その他 (進学後は除く)																															
就職	生産技術		1					1					1				1	2	3													
	製造・加工	3			6	1		4	1	1		4					13	7	20													
	事務		1				1		1				1					4	4													
	販売・営業	1			2			1										2	2	4												
	サービス・飲食		1						1										2	2												
	保安																															
	農林業						1	1										1	1	2												
	輸送・運輸						1	1	1									2	1	3												
	建設・測量								1		8	1						8	2	10												
	医療・看護・福祉													1					1	1												
公務・公団・農協	1	3		2		1	4	2	5					1			11	8	19													
その他				1			1		1	1							2	2	4													
計																	5	6	11	2	3	13	7	15	2	4	3	1		40	32	72
進学	国公立四大	1		2		1	1			4	2			4	2			12	5	17												
	私立四大	8	4	2	7	7	7	5		10	1	7	13	17	5			56	37	93												
	国公立短大		1		1		2						1						5	5												
	私立短大		5		4		2	2	2	1			7		1			3	21	24												
	農業関係学校				4			1											1	4	5											
	職業訓練校							2		1				1					4	4												
	専修・専門学校	2	8	1	5	1	8	3	3	2	1	1	3	3	2			13	30	43												
	その他・留学・研修						1			1									1	1	2											
進学準備													1					1		1												
計	11	18	5	21	9	21	13	5	19	4	8	24	26	10			91	103	194													
卒業生		16	24	5	32	11	24	26	12	34	6	12	27	27	10			131	135													
																		40	37	35	38	40	39	37	266	266						



本校内で見ることの出来るセキレイの仲間、セグロセキレイ、ハクセキレイが畑や建物に生息して優占種としていますが、校内池を中心に水辺を生活の場としている種がキセキレイです。羽数も少なく、1羽単独で現れる事が多く、近くの天王川と生息場所をかねているのでしよう。そのため観察する機会もそんなに多くはありません。しかし生息分布は平野部の水辺から、夏場にあられる高山帯の水環境までと、何処へ行っても見ることのできる野鳥です。繁殖場所も人家の倉庫、家の軒下など隙間に作ります。過去には長期間駐車してあったト

ラックの荷台に巣を作ったため、ヒナが巣立ちするまで動かすのを止めていたという微笑ましい話もあります。

(文責 福井強志)

母校の樹木紹介 41

アカメガシワ

トウダイグサ科  
アカメガシワ属

落葉広葉樹で15m位の高木になる。北海道を除く日本全土の、平地や林縁の明るいとこに生育する、代表的なバ イオニア種である。

新芽が鮮紅色で、葉は大きく、柏が生息していない地域では、この木の葉を柏の葉の代用として食物をのせたり、柏餅を作ったことからアカメガシワと呼ぶようになったとの説もある。

アカメガシワの種子は、被食型散布に分類され、果肉はないが鳥が散布する。生存年数が長く数十年も地中で休眠している。荒廃してギャップなどができる、地面に直射日光が当たり真っ先に発芽してくる。

校内では、ピオトープができた後、中央部の日当たりのよい所に、真っ先に生育しています。

用途は、日本の代表的な民間薬の一つで、樹皮は健胃作用があり、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などに用いる、葉は腫れ物、痔に煎液を服用したり、患部を洗ったりして用いる。



(文責 坂井幸康)

編集余記

今年度の校内幹事の紹介につきまして、昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、幹事の集合写真の撮影を中止にしました。よって、氏名(卒業年・学科)の紹介のみとさせていただきます。ご理解の程、宜しくお願い致します。

母校並びに同窓会の更なる発展を目指し、教職員・生徒一丸となって頑張つてまいります。

今後共、同窓生皆様方のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

紹介

今年度の校内幹事です。宜しくお願いします。

- 1. 谷 基 (校長)
- 2. 水野 泰孝 (教頭)
- 3. 村上 宏俊 (教頭)
- 4. 野々村篤司 (S 49 園芸卒)
- 5. 福井 強志 (S 50 農業卒)
- 6. 坪根 浩一 (S 55 農土卒)
- 7. 長屋 幸広 (S 55 園芸卒)
- 8. 辻 浩幸 (S 57 農業卒)
- 9. 山田 伸 (S 57 農化卒)
- 10. 上野 和博 (S 60 畜産卒)
- 11. 酒井 治 (H 3 園芸卒)
- 12. 井ノ浦慎司 (H 4 生工卒)
- 13. 松波 和彦 (H 7 園芸卒)
- 14. 廣瀬 大和 (H 14 動物卒)
- 15. 田口 健太 (H 14 生工卒)
- 16. 青木 祐太 (H 16 生工卒)
- 17. 畑佐 直樹 (H 21 園芸卒)
- 18. 坂井 葵衣 (H 30 動物卒)

中衛工業株式会社

代表取締役 関谷 俊征

◎岐阜支店  
岐阜市六条南3-6-9  
tel.058-274-8881  
fax.058-274-8860

◎本社  
名古屋南区鶴里町3-11  
tel.052-811-8111  
fax.052-811-8311

http://www.chuei.com

丸栄コンクリート工業株式会社

明日をかたちづくる

本社 千五〇一六二九三

岐阜県羽島市福寿町間島一五一八  
TEL (〇五八) 三九三〇七〇〇



木の国

代表取締役会長 遠藤 一美  
代表取締役社長 遠藤 雅樹  
技術参与 遠藤 一二己

本社 千502-0812  
岐阜市八代2-7-19  
TEL (058)-231-5112  
FAX (058)-231-4429

支社 洞戸・山県

昭和三和工業グループ 株式会社 昭和三和



千五〇一〇二八 岐阜市鎌倉七九四番地の1  
TEL (〇五八) 三九一九二四五  
代表取締役 村瀬 大一郎

サラダほうれんそう サラ菜



株式会社 スグスイ住設

代表取締役 杉山 卓雄 (昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531  
事務所・ショールーム  
揖斐郡大野町上磯67-1  
☎0585-34-2487